

日立理科クラブ活用研修会 (中学校の部)

8月1日(月)午後に行われた、日立理科クラブ活用研修会(中学校の部)を紹介します。市内の中学校理科担当の教師と、日立理科クラブ授業支援講師の方たちが集まり、授業支援の効果的な活用法について情報交換を行いました。

最初に、指導課・理科担当の高島指導主事より、本市の理科教育の状況と課題の説明があり、「日立理科クラブの授業支援と、学習教材の活用方法についての研修を通して、2学期以降の授業での活用を図り、本市児童・生徒の科学への興味・関心を高めてほしい」という、研修会の趣旨が述べられました。



坂本中と久慈中の先生から、効果的な活用の実践例として、

- ・授業のまとめ、発展学習として活用している。
- ・学んでいる原理が、実際の社会の中で身近な製品として活用されていることを生徒たちは実感できる。

ということを、利点として述べていました。どちらの先生も、日立理科クラブの教材・教具の素晴らしさや、手際よく準備から片付けまで全て行うことに感心をしたり、年間計画の中に位置づけていることを強調していました。

また、日立理科クラブの担当からは、滑川中の授業風景のDVDで、支援授業の学習過程の様子を紹介してい



日立理科クラブ・自作教具

ました。市内の小学校では、約9割の学校が授業支援を受けていますが、中学校は約3割と少ないです。そこで、参加した先生方に、授業支援の理科授業構想シートを一人1案作成し、活用法を検討してもらいました。2学期は、たくさんの中学校で授業支援の学習が展開されるのではないかと期待しています。会場に並べられた日立理科クラブのオリジナルの教材・教具の使い方を真剣に聞いている光景が多く見られ、先生方の関心も高く、有効な研修会になっていたと思います。



理科授業構想シート 参加教師の作成(例)

〈光の性質〉

- 1 光体験のブースを設定し、それぞれの体験をする。
 - ① 水にマジックリンを混ぜたもの、水だけのものの水槽を並べ、光を当てる。
 - ② 光ファイバーの模型にレーザーを当てる。
 - ③ 光ファイバーとレーザーのセット
 - ④ 虹を見るカップと、偏光板を使った作成体験コーナー
 - ⑤ 試験管に鉛筆を入れたものを水槽に入れ、見え方を体験
- ※①～⑤は、日立理科クラブの光実験用の教材を借用する
— 以下省略 —

